



12月の公演に向けて  
気持ちを一つに

6月22日、リナシティかのやで創作市民歌舞劇「西郷どんと大久保どん」の稽古始め式が行われました。これは、かのや明治維新150周年記念事業として12月2日(日)に開催される公演に向けて実施したものです。集まった約40人の出演者らは、それぞれの意気込みを語った後初稽古に臨みました。今後、市内の文化団体等も加わり劇が創られていきます。



彩り豊かな歌声が  
交わり響き合う

6月17日、リナシティかのやで「コーラスフェスティバル」が開催されました。これは市内で活動する合唱グループが一堂に会する合唱イベントで、今年は15団体が参加。各グループは、ポップスからクラシックまで様々なジャンルの曲を歌い上げました。また、最後には参加者と観客による全体合唱が行われ、コーラスで会場がひとつになりました。



新工場設置で  
経済活性化を期待

6月22日、市役所で「有限会社鹿屋電子工業大浦工場の新設に伴う立地協定調印式」が実施されました。これは半導体部品の加工や検査業務を行っている同社(寿7丁目)が、大浦町に工場を新設することに伴い行われたもの。新工場は10月から操業し、地元から18人を雇用する予定で、雇用創出はもちろん、地域経済の活性化が期待されます。



レッツ、スピーク  
イングリッシュ!

6月30日から2日間、ユクサおすみ海の学校で「世界とつながるイングリッシュキャンプ」が開催されました。これは市内の小・中学生を対象にした、外国語や国際理解を深めるための宿泊学習。海岸で見つけた生物に英語で名前をつける遊びなど、子どもたちはALT(外国人指導助手)や留学生と一緒に楽しみながら英会話に挑戦しました。



平和を願い桜を植樹

6月29日、桜花の碑と平和公園の敷地内に、桜(エドヒガン)が植栽されました。これは、父親が特攻兵器・桜花の製造に携わった作家の佐藤まり子さん(愛知県・写真右)が寄贈したものです。



秋元さんが全国LPガス協会  
会長に就任

6月8日、秋元耕一郎さん(秋元ガス株式会社 代表取締役社長)が、全国LPガス協会の会長に就任しました。県内からの会長選出は初めてのこと。LPガスは、全国で約2,400万世帯に供給されています。



森さんが全国商工会連合  
会長に就任

5月31日、森義久さん(森産業グループ会長)が、全国商工会連合会の会長に就任しました。県内からの選出は2人目。全国の商工業者を束ねる重要な役割に、市内外からの期待が集まります。



鹿屋から5人が  
極真空手全国大会へ

6月12日、極真空手鹿児島県支部鹿屋東部道場の選手らが市役所を訪問しました。これは榎谷史織さん(細山田中3年・写真右から2番目)が4月に東京都で開催された国際大会で優勝したことや、選手5人が8月に京都府で開催される全国大会への出場を決めたことから行われたもの。選手らは「優勝できるよう頑張りたい」と抱負を語りました。



豊作願い  
「どろんこ祭り」

6月12日、古前城町の鹿屋農業高校の実習田で「どろんこ祭り」が開催されました。これは、同校農業科の恒例行事として、毎年行われているもので、今年で15回目。生徒約50人は、泥だらけになりながら、旗取り競争やバレーボールを楽しみ、最後は全員で手をつなぎ校歌を斉唱。豊作と3年生の就職や合格を願うとともに、親睦を深めました。



休耕田を活用して植える  
「コミュニティ米」

6月9日、上高隈町で「お田植え行事」が行われました。これは高隈地区コミュニティ協議会事業部会が休耕田の解消を目的に行ったもので、同地区内の保育園児や小・中学生らが参加しました。



難コースを自慢のマシン  
が激走

6月17日、大隅広域公園で「ミニ四駆大会2018」が開催されました。参加した約60人は思い思いに改造したマシンを競い合わせ、白熱したレース展開に会場は大いに盛り上がりました。



集落で育まれる交流の苗

6月20日、下高隈町の上別府集落で住民と幼稚園児との交流事業がありました。園児らは、地域の農家の教えのもと田植えを体験し、高隈産のお米でできたおにぎりを共にほおばりました。



鹿屋ソフトが  
西日本大会出場へ

6月27日、鹿屋ソフトボールスポーツ少年団の選手や監督らが市役所を訪問しました。これは5・6月に県内で開催された「第20回西日本小学生ソフトボール大会県予選」で3位の成績を収め、7月27日～30日に山口県で行われる同大会への出場を決めたことから行われたもの。前原主将(鹿屋小6年)は、「優勝旗を持ち帰りたい」と抱負を述べました。



最高の仲間と  
全国の舞台へ

6月11日、北斗ウィングス軟式野球スポーツ少年団の選手や監督らが市役所を訪問しました。これは、5月に行われた「全日本学童軟式野球大会鹿児島県予選大会」で3位に入賞し、7月に和歌山県で開催される全国大会への出場が決定したことによるもの。奥園拓哉主将(寿北小6年)は「最高の仲間と優勝を目指したい」と意気込みを語りました。